

飼い主の皆様へ

(令和2年4月20日時点)

Q1. 新型コロナウイルス（COVID-19）は、ペット（犬や猫）に感染しますか。

A. これまでのところ、海外では新型コロナウイルスに感染した人から、犬、猫が感染したと考えられる事例が数例報告されています。また、動物園のトラでの感染（飼育員から感染したと推測されている）事例も報告されています。

ただし、新型コロナウイルスは主に発症した人から人への飛沫感染や接触感染により感染することが分かっており、現時点で動物での感染事例はわずかな数に限られます。

従って、大切なペットを守るためには、飼い主の方が新型コロナウイルスに感染しないことが一番大切です。

Q2. 飼っているペットが新型コロナウイルスに感染したのではないかと心配です。どうしたら良いですか。

A. ご自身が感染者でない限り、ペットの感染を心配する必要性は少ないと考えられます。ペットへの感染が心配であるなら、人混みに連れて行かないようにし、できるだけ感染のリスクを減らすよう注意して生活することが必要です。ペットの散歩中等の飼い主同士の不必要な立ち話や他の犬や猫との接触もなるべく避けることが必要です。

また、新型コロナウイルスに感染した可能性がある人とペットが濃厚に接触後、ペットの体調が悪くなった、という場合には、かかりつけの動物病院へ電話連絡にてご相談ください。

Q3. 私が新型コロナウイルスに感染しました。ペット（犬猫）とどう接したら良いですか。

A. 飼い主が入院される場合は、ご家族など、他にペットの世話をしてくださる方をお願いしてください。

自宅で療養される場合には、ペットの体表にウイルスが付着しないようにするために、療養中の部屋にペットを出入りさせないようにしてください。また、汚染したマスクやリネン類にペットが接触しないように注意してください。

ご家族が自宅でお世話する場合も、どなたかに預ける場合も、ペットの体表などを介して感染伝搬させないため、ペットをシャンプーすることが重要と考えます。

その他、大規模災害時と同様、万が一に備えて、予め、預かり先を確保しておくなどの対策が必要です。

Q4. ペットの消毒方法はどうしたら良いですか。

A. ペットに関しては、シャンプーにより体表のコロナウイルスは除去または不活化が期待されます。シャンプーする場合は、お湯の出る勢いを弱くし、毛に当たったお湯がご自身を含む周りに飛び散らないよう工夫してください。シャンプー後、ペットを拭いたタオルは、一般的な家庭用洗剤で洗濯してください。

また、キャリーバッグ、首輪、リード等は、0.05%に薄めた家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、塩素を拭き取るために、もう一度、水拭きしてください。

普段から過度な動物との接触を避けることは、新型コロナウイルス感染症に限らず、他の人獣共通感染症から飼い主自身、飼い主の家族、そして大事なペットの健康を守る上で、とても大切なことです。

今後、多くの情報が錯綜することが予想されますが、適切な情報収集と冷静な判断をお願いします。

○その他の情報

・環境省

「新型コロナウイルス関連情報（ペットを飼っている皆さま、ペット関連事業者のみなさまへ）」

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/1_law/coronavirus.html

- ・厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/doubutsu_qa_0001.html

- ・民間の預かりについての情報（アニコムホールディングス株式会社）
「# Stay Anicom」プロジェクト

<https://www.anicom.co.jp/release/2020/200410.html>

○引用元

- ・公益社団法人東京都獣医師会

「新型コロナウイルスに感染した人が飼っているペットを預かるために
知っておきたいこと（Ver.1）」

<https://www.tvma.or.jp/public/2020/04/post-72.html>

「飼い主さんに向けて（新型コロナウイルス Q&A）」

<https://www.tvma.or.jp/public/2020/02/post-66.html>